

隠れた病気を **早期発見!** **早期治療!**

人間ドックの費用を助成します



■対象者

- 国民健康保険
 - 多古町国民健康保険加入者で、受検日当日の年齢が**35歳以上75歳未満**の方
 - 国民健康保険税を滞納していない世帯
 - 同一年度内にドックを受けていない方

■後期高齢者医療保険

- 後期高齢者医療保険
 - 多古町に住所がある後期高齢者医療保険加入者で、受検日当日の年齢が**75歳以上**の方
 - 後期高齢者医療保険料を滞納していない方
 - 同一年度内にドックを受けていない方

■助成の範囲

人間ドック費用の**70%**
(上限7万円、千円未満切り捨て)
※脳ドックも対象です。

■申請までの流れ

- ①医療機関に直接、人間ドックの予約をします。(医療機関の指定はありません)
- ②人間ドックを受け、医療機関へ費用を支払います。
- ③人間ドックの結果がお手元に届いたら、下記の必要なものをそろえて住民課国保年金係の窓口で申請をしてください。

■申請に必要なもの

- 領収書
- 通帳(振込先口座番号の分かるもの)
- 多古町国民健康被保険者証または後期高齢者医療被保険者証
- 人間ドック結果成績表の写し(特定健康診査・後期高齢者健康診査を受診したものとして採用します)

特定健康診査・後期高齢者健康診査を受診した方(農協健診や、その他町で実施する健診を受診した場合も含む)は、人間ドックの助成は受けられません。

お問合せ●住民課国保年金係
☎ 76-5405

多古中央病院から

感染症とは、病原体が人の体に入ることによって引き起こされる疾患の総称です。その原因となる病原体は、大きく分けて細菌やウイルス、寄生虫などに分類されます。抗生物質とは、細菌の感染の治療に効果を発揮する薬のことで、抗生物質または抗生物質ともいわれています。細菌そのものを退治し、増殖を抑える働きがある一方で、細菌以外の感染症には効かないため、その使用方法には注意が必要です。

例えば、風邪の症状を引き起こす原因のほとんどがウイルスによるものと考えられているため、風邪で病院を受診しても抗生物質は使われず、せき、熱、喉の痛みなどの症状を和らげる薬が処方されます。薬局で売られている一般的な風邪薬も同様で、主に症状を和らげる成分が配合されています。

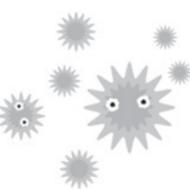
医師は、その感染症が体のどこで、どのような病原体によって引き起こされているのかを見極め、その原因が細菌によるものであると判断した場合、適切な抗生物質を処方します。抗生物質の種類はさまざまで、飲み方も異なるため、処方通りに服用することがとても大事です。症状が治まったからといって、飲むこと

をやめてしまうと、細菌がまだ体内に残っていて、さらに症状が悪化することもあります。

人間の体内には、多種多様な細菌が共存していて、病気の原因となるような有害なものもあれば、その一方で、食べた物の消化吸収を助けたり、免疫機能を高めたりするなどの、人体に有益な効果をもたらす細菌も存在します。抗生物質を不適切に使用することによって、これらの有益な細菌までも退治してしまうと、大きな健康被害を招くことにもなりかねません。

近年、抗生物質の乱用が原因で、薬が効かない薬剤耐性菌の報告も増えています。このような状況を少しでも減らすためにも、抗生物質を正しく使うことをみんなで心掛けていきましょう。

【病院便り】
多古中央病院の受付時間は午前11時30分までとなっております。それ以降は、医師も検査や手術などに対応できないこともあるため、受診前に必ず確認の電話をお願いします。
☎(76)2211



感染症と抗生物質

文/多古中央病院薬剤科



带状疱疹ワクチンの任意接種にかかる費用の一部を助成します

5月1日(月)から

带状疱疹とは…

带状疱疹は、子どもの頃にかかった水ぼうそうウイルスが原因で発症します。潜伏しているウイルスが、加齢・疲労・ストレス・免疫低下などにより活性化し、带状疱疹が引き起こされます。

■症状

- 主な症状としては、水ぶくれを伴う赤い発疹やピリピリした痛みが、体の片側に現れ、症状は3～4週間ほど続きます。
- 50歳以上から発症率が高くなり、約3人に1人が80歳までに発症するといわれています。

■対象ワクチン・助成額

带状疱疹ワクチンは現在2種類の製品があり、効果や接種回数などに違いがあります。助成は、どちらか一方のみです。

種類	ビケン(生ワクチン)	シングリックス(不活化ワクチン)
助成額	接種費用の1/2に相当する額 ※上限 4,000円	接種費用の1/2に相当する額 ※上限 10,000円
接種回数	1回	2回(2カ月後から6カ月以内に2回目接種)

※生活保護受給者の方は全額助成になります。
※ワクチン接種に関しては、かかりつけ医にご相談ください。
※新型コロナワクチンと带状疱疹ワクチンは同時接種できません。互いに片方のワクチンを受けてから2週間後に接種できます。

お問合せ●保健福祉課健康づくり係 ☎76-3185

■対象期間

5月1日(月)以降に接種した分が対象となります。

■助成対象者

- 多古町に住民票がある方
- 接種日時時点で満50歳以上の方

■助成方法

带状疱疹ワクチン予防接種費の助成方法は、2通りあります。

1. 医療機関の窓口で、助成金額を差し引いた額を支払う方法
 - ①保健福祉センター窓口か電話にてお申し込みください。
 - ②予診票を受領後、町内の指定医療機関で接種してください。
2. 接種後に助成金を申請する方法
 - ①予防接種時の領収書
 - ②接種年月日およびワクチンの種類が確認できる書類
 - ③振込先が確認できる書類
 上記の3点をお持ちになり、保健福祉センター窓口で申請してください。

指定医療機関など詳しくはこちら  多古町ホームページ

体の健康を保つには お口から 後期高齢者歯科口腔健康診査実施のお知らせ

いつまでも自分らしく元気な生活を送れるように、千葉県後期高齢者広域連合では、お口の健康維持や肺炎などの病気を予防するため、満**76歳**(昭和22年4月2日～昭和23年4月1日生まれ)になる被保険者を対象に、歯科口腔健康診査を実施します。

該当する方には、個別通知で詳細をお知らせします。

歯科口腔健診を受けた後は、健診結果の説明や指導事項をよく聞き、治療の指示があった場合は、早めに対処しましょう。



お問合せ●住民課国保年金係 ☎ 76-5405